



消化槽の運転管理・維持管理に携わり、メンテナンス時の  
停止対応に関わっている、自治体職員102名に聞いた！

【消化槽メンテナンス、  
計画通りなのに余裕がない？】  
約8割が堆積物は「想定超え」、  
なのに仮設処理を導入しているのは  
わずか24.0%

消化槽メンテナンス時の汚泥処理対応に関する実態調査

# Research Outline

## 調査概要

### 調査機関

セイスイ工業株式会社

### 調査名称

消化槽メンテナンス時の汚泥処理対応に関する実態調査

### 調査方法

IDEATECHが提供するリサーチマーケティング「リサピー®」の企画によるインターネット調査

### 調査期間

2026年2月2日～同年2月5日

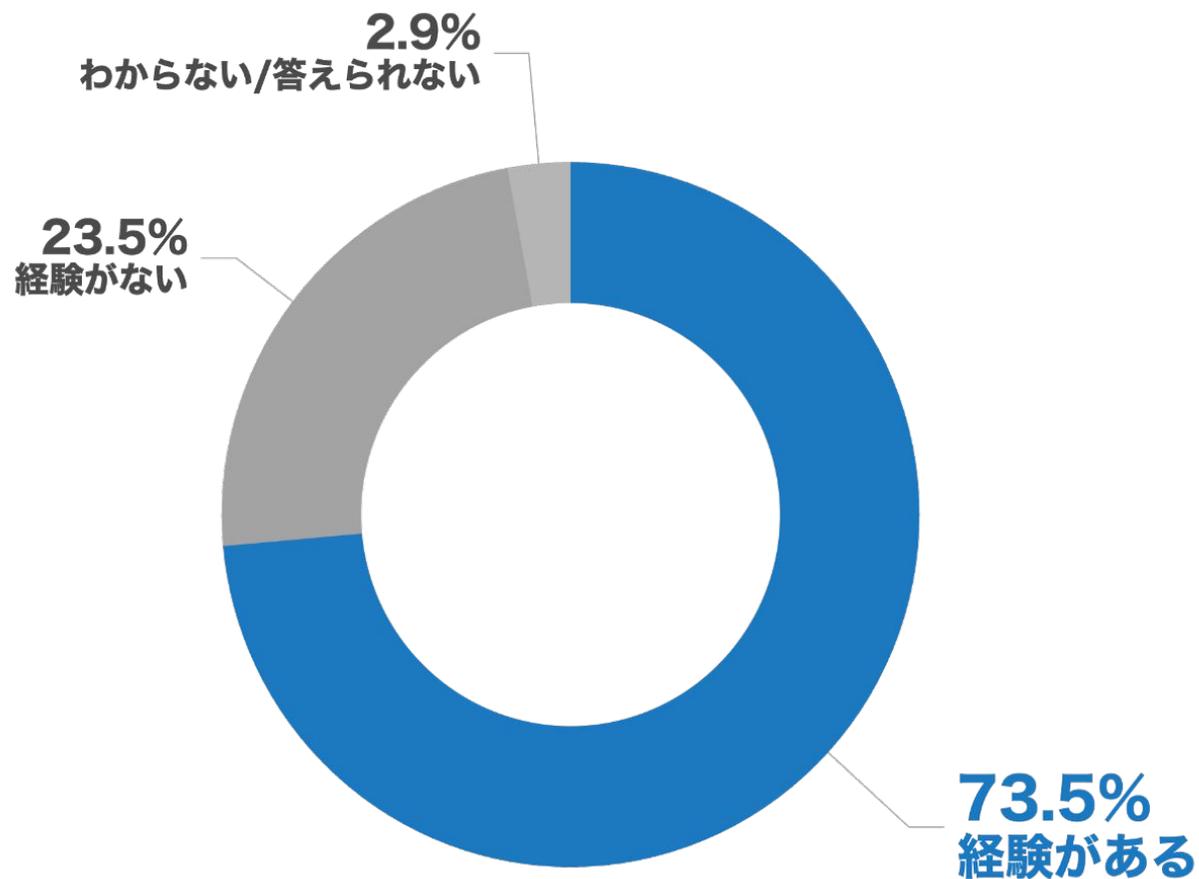
### 有効回答

消化槽の運転管理・維持管理に携わり、メンテナンス時の停止対応（搬出先手配・仮設処理導入・貯留計画等）に関わっている、または内容を把握している自治体職員 102名

※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはなりません。

# Q1

あなたが携わっている施設では、過去 3年以内に消化槽の浚渫・清掃・補修などで運転を停止し、その間の汚泥処理対応を行った経験がありますか。

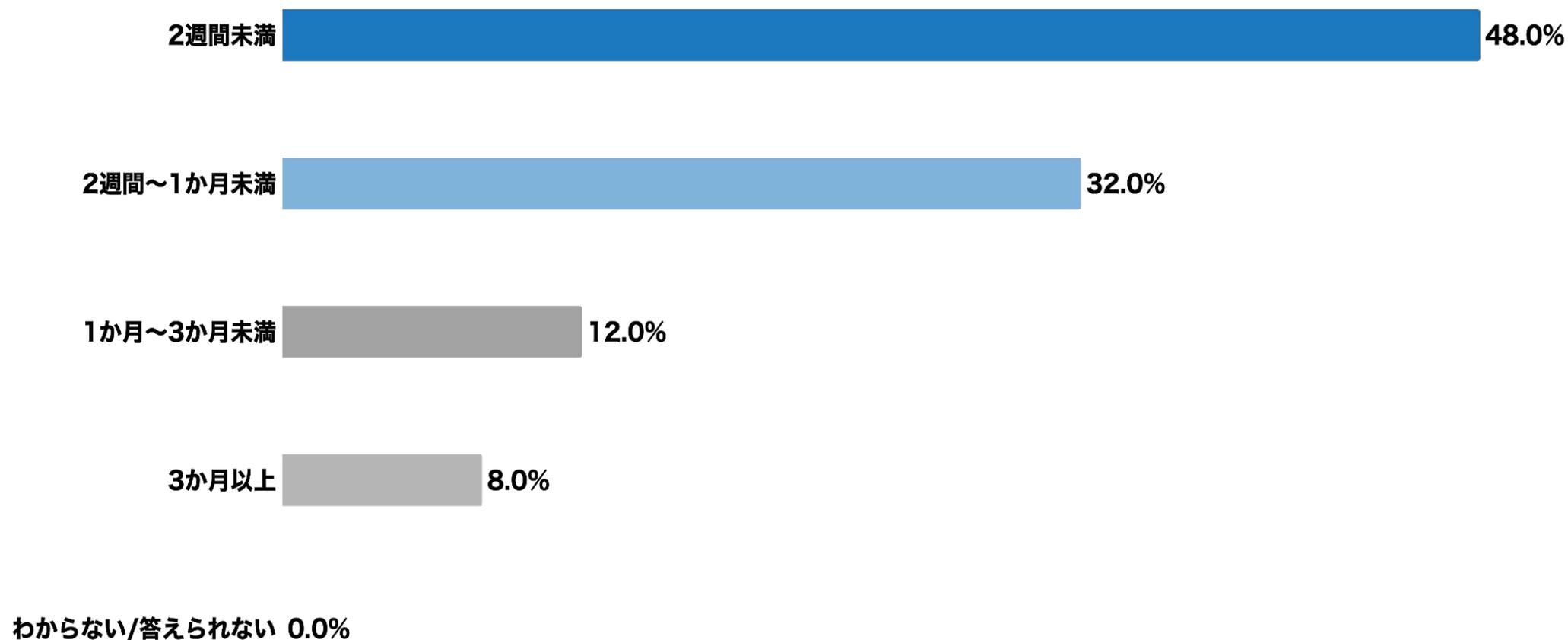


自治体職員の73.5%が、過去3年以内に消化槽メンテナンスに伴う汚泥処理対応を経験しています。

## Q2

\*Q1で「経験がある」と回答した方への質問

直近の消化槽メンテナンスでは、運転停止期間はどのくらいでしたか。



自治体職員が経験した直近の消化槽メンテナンスについて調査したところ、停止期間は「2週間未満」が最も多く、約半数を占めました。

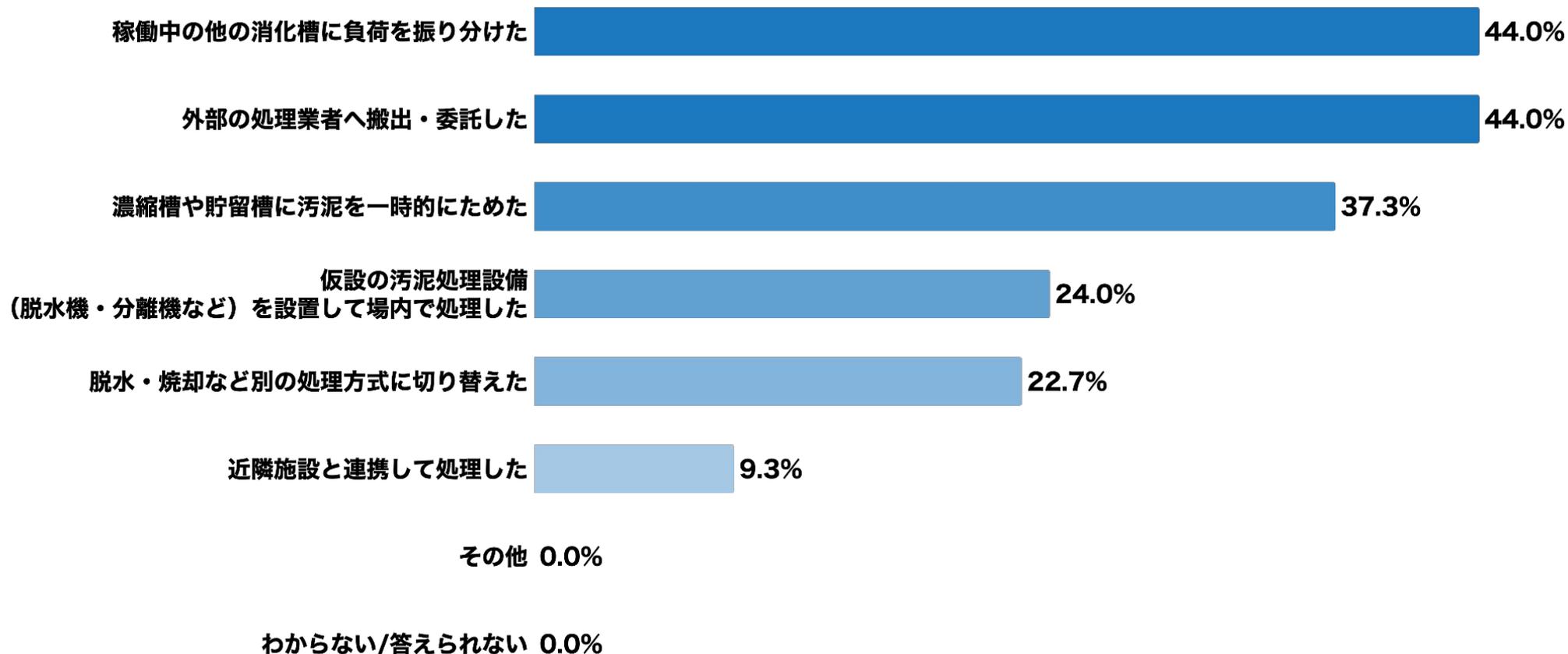
調査期間：2026年2月2日～同年2月5日

消化槽メンテナンス時の汚泥処理対応に関する実態調査 | n=75

### Q3

\*Q1で「経験がある」と回答した方への質問

**消化槽の運転停止中、汚泥処理の代わりとして採用した方法をすべて教えてください。(複数回答)**



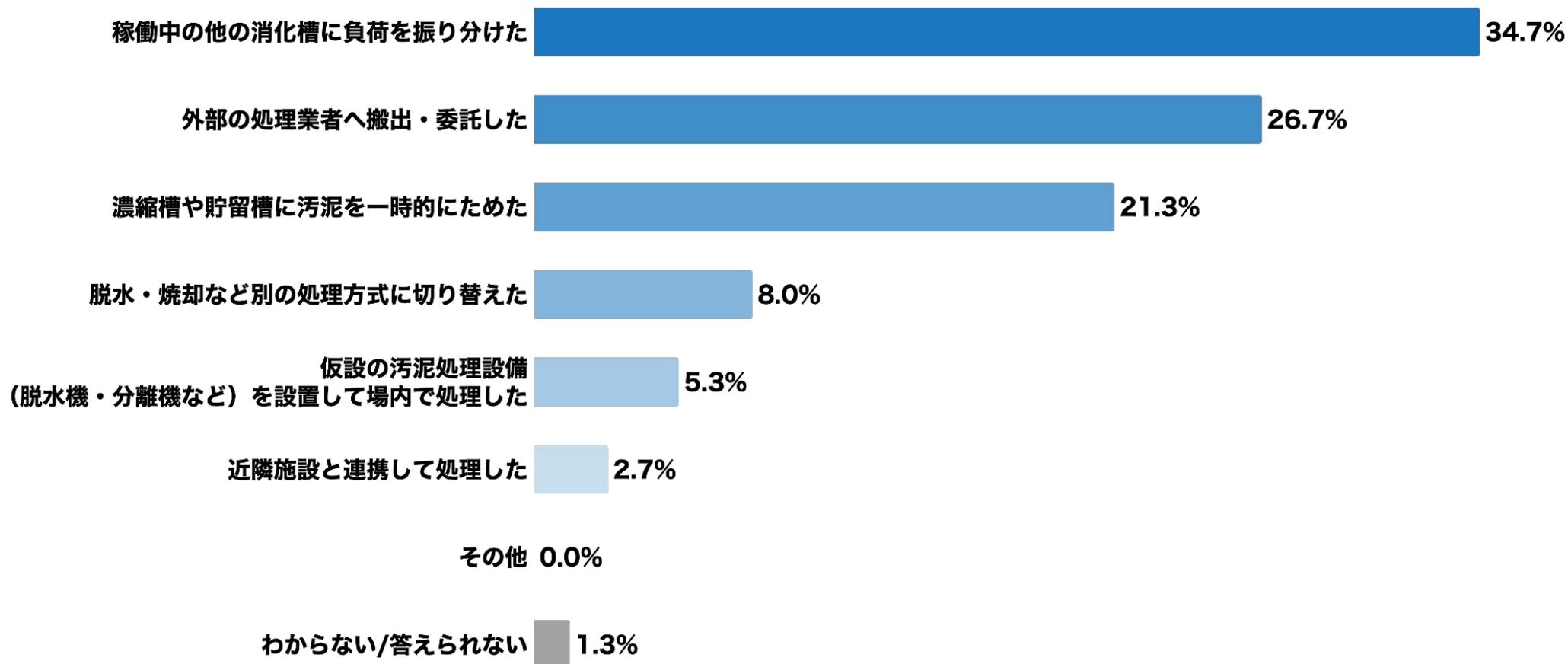
採用した汚泥処理の代替手段としては、「他の消化槽への負荷振り分け」と「外部業者への搬出委託」が同率で1位となっています。

調査期間: 2026年2月2日～同年2月5日

消化槽メンテナンス時の汚泥処理対応に関する実態調査 | n=75

## Q4

\*Q3で「わからない/答えられない」以外を回答した方への質問  
Q3で選んだ方法のうち、中心になった方法を 1つ教えてください。

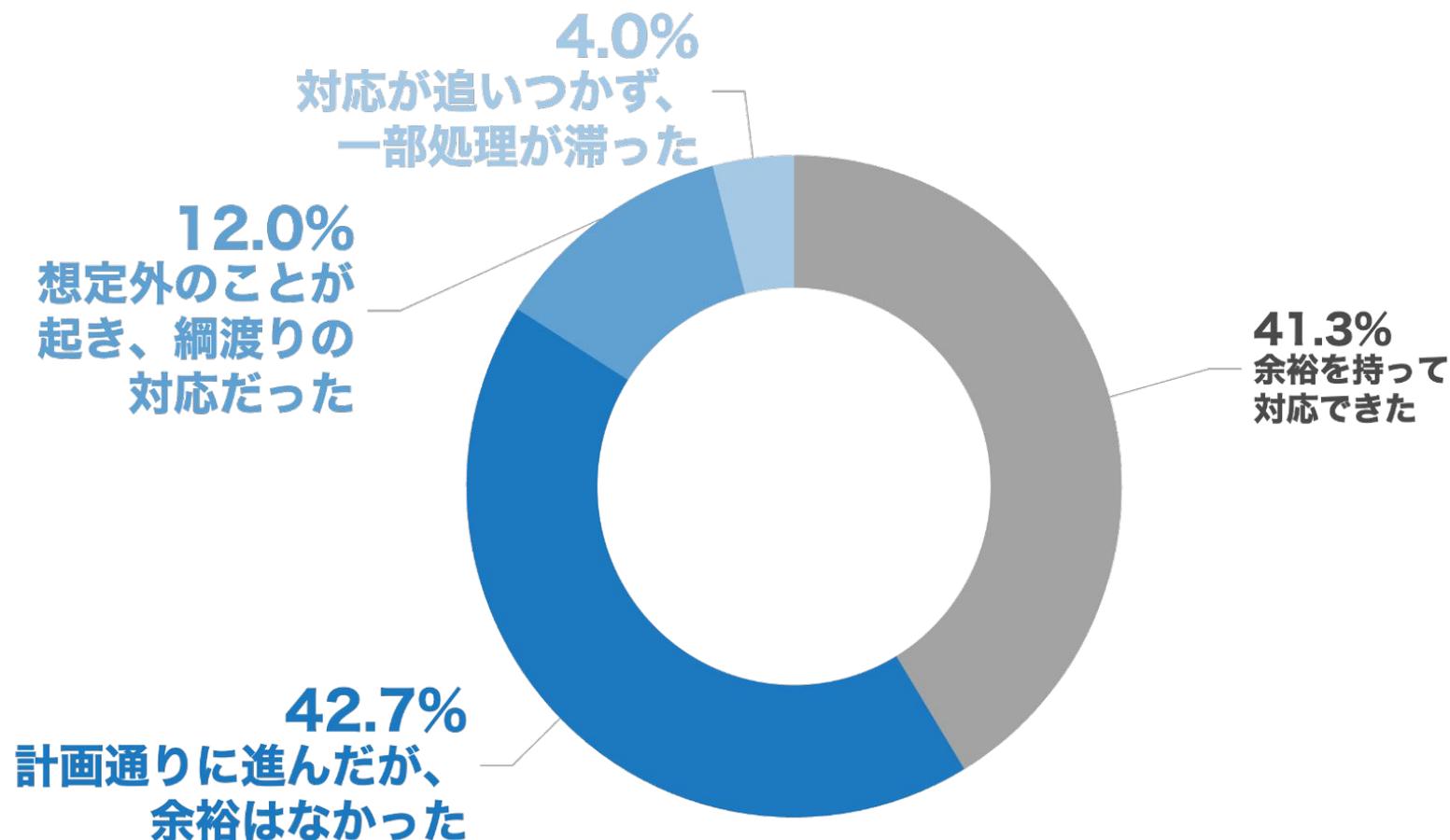


特に中心となった手法は  
「他の消化槽への負荷振り分け」で、34.7%  
とトップでした。

## Q5

\*Q1で「経験がある」と回答した方への質問

消化槽メンテナンスを実施した際、停止期間中の汚泥処理対応はどのような状況でしたか。



停止期間中の対応について、「計画通りだが余裕はなかった」と回答した方が42.7%を占め、約6割が危険な状態を経験していたことがわかりました。

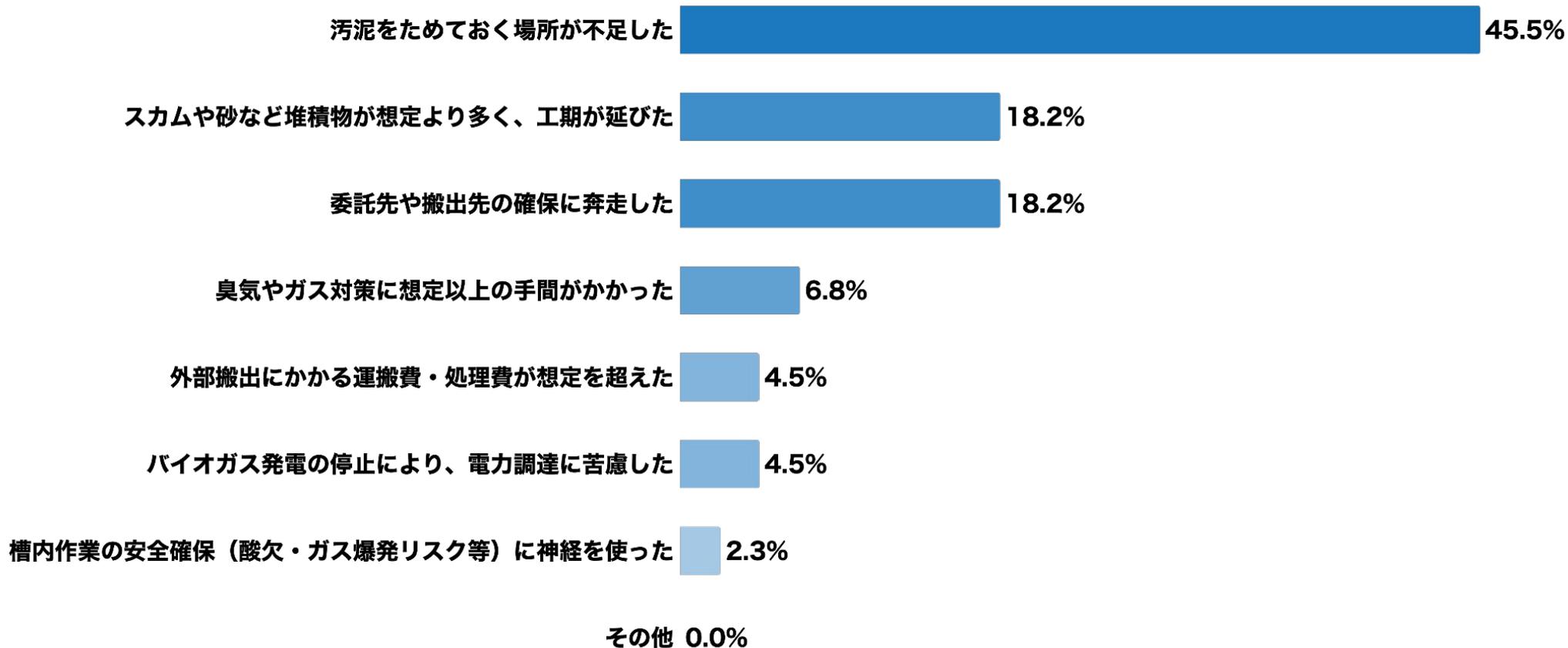
調査期間：2026年2月2日～同年2月5日

消化槽メンテナンス時の汚泥処理対応に関する実態調査 | n=75

## Q6

\*Q5で「計画通りに進んだが、余裕はなかった」「想定外のことが起き、綱渡りの対応だった」「対応が追いつかず、一部処理が滞った」と回答した方への質問

**停止期間中の汚泥処理対応で、最も負担が大きかった点を1つ教えてください。**



停止期間中に最も大きな負担となったのは「汚泥をためる場所の不足」で、45.5%と突出して高い結果となりました。

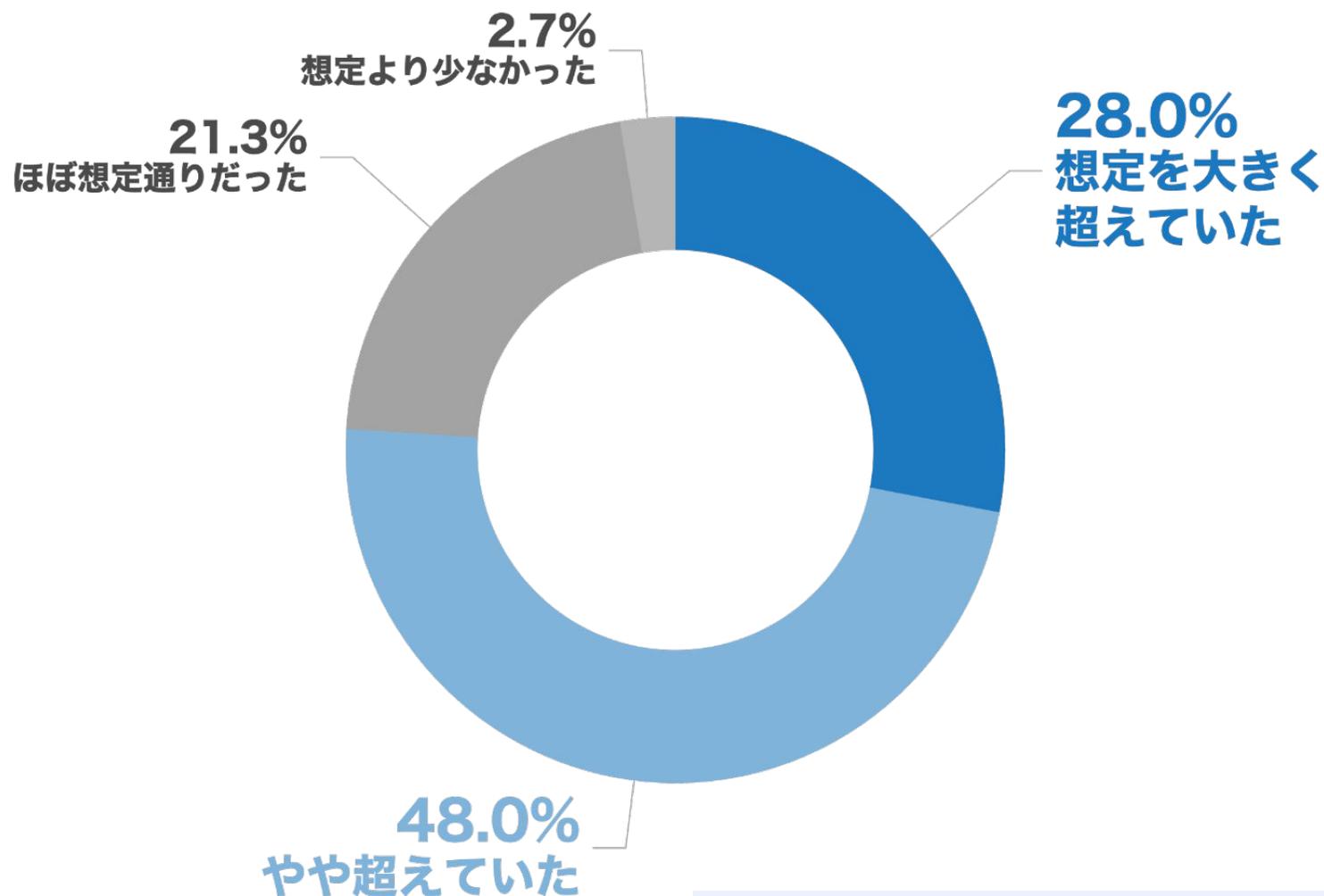
調査期間：2026年2月2日～同年2月5日

消化槽メンテナンス時の汚泥処理対応に関する実態調査 | n=44

## Q7

\*Q1で「経験がある」と回答した方への質問

消化槽を開放した際、スカムや砂などの堆積物が「事前の想定を超えていた」経験はありますか。



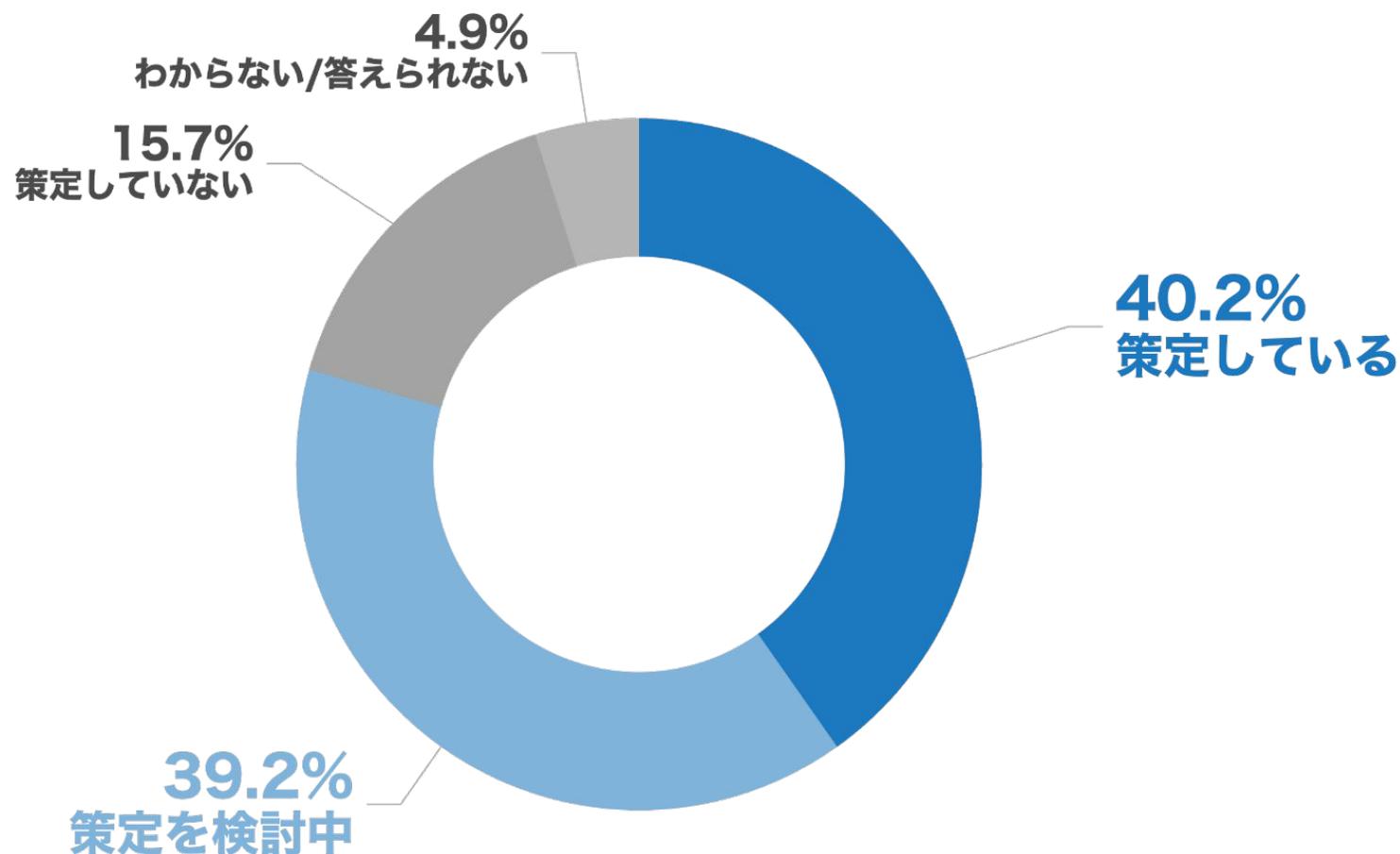
約8割の方が、槽内を開放した際に堆積物が「想定を超えていた」と回答しています。

調査期間: 2026年2月2日～同年2月5日

消化槽メンテナンス時の汚泥処理対応に関する実態調査 | n=75

## Q8

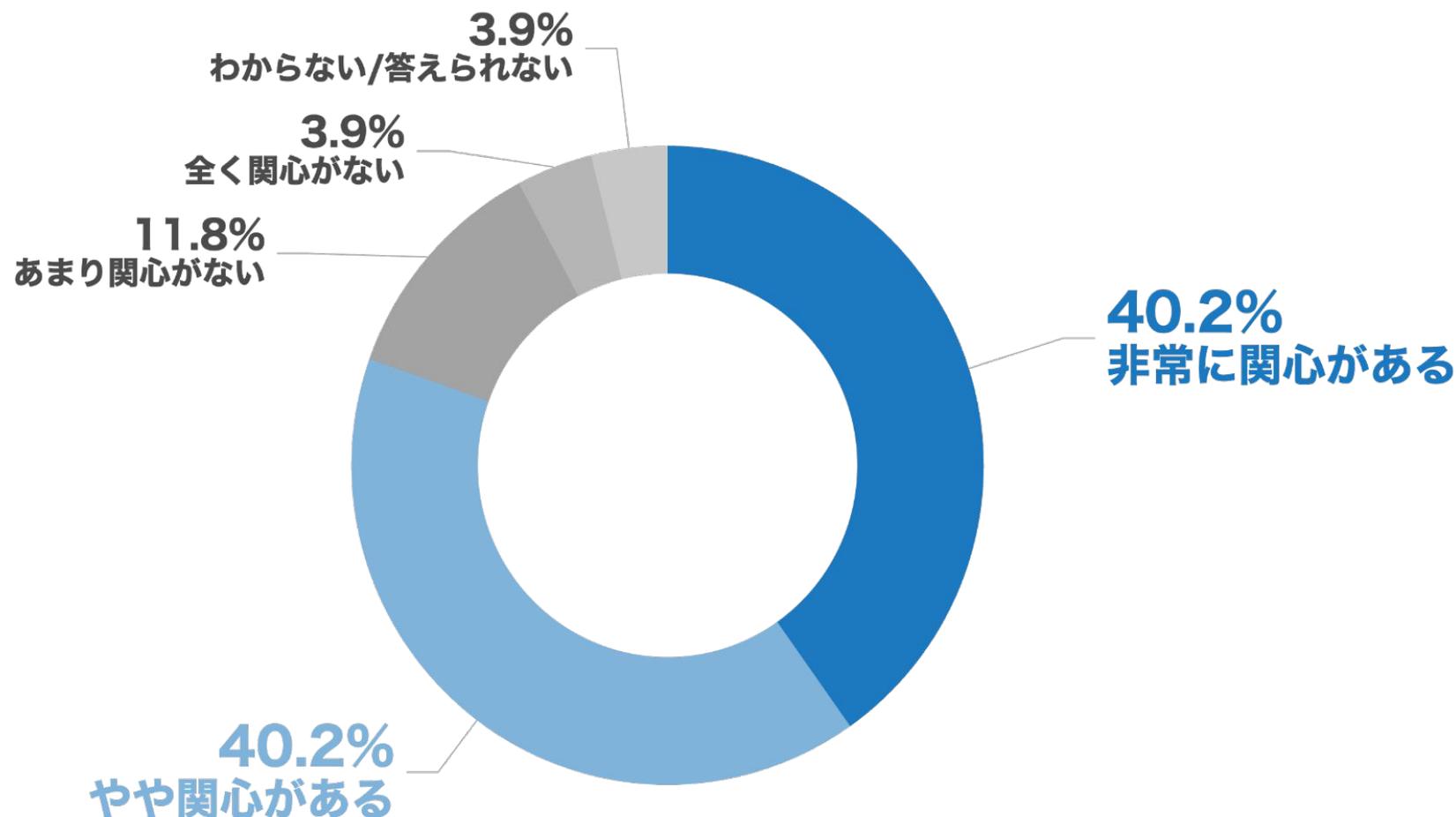
あなたの施設では、消化槽メンテナンス時に備えて、代替処理手段や緊急時対応を事前に定めた計画（BCP・バックアップ計画等）を策定していますか。



40.2%の方が、メンテナンス時のBCP・バックアップ計画を「策定済み」と回答しています。

## Q9

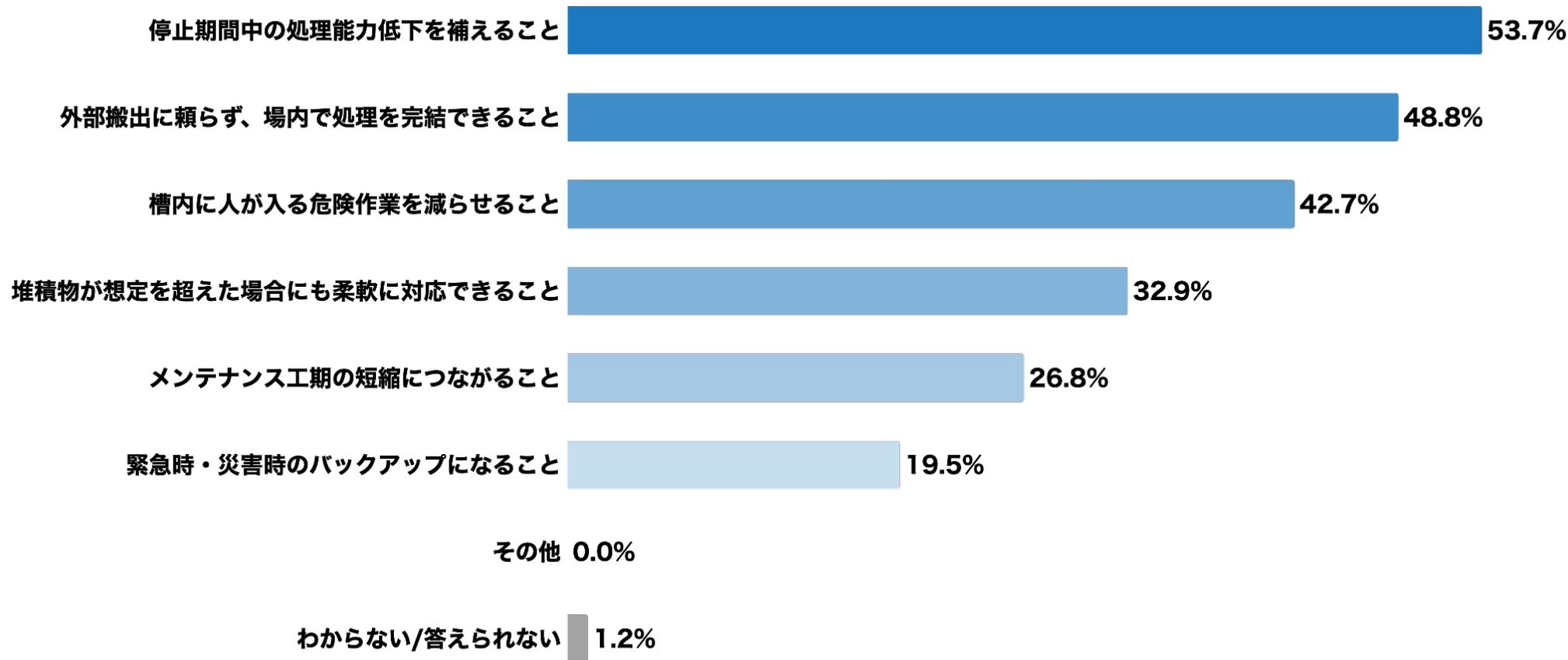
あなたは、消化槽メンテナンス時の代替りの処理手段として、仮設の汚泥処理設備(脱水機・分離機などを現場に設置し、一時的に汚泥を処理する仕組み)に関心がありますか。



8割以上の方が仮設汚泥処理設備に「興味がある」と回答しており、代替処理手段としての期待が高いことがわかりました。

# Q10

\*Q9で「非常に興味がある」「やや興味がある」と回答した方への質問  
**仮設の汚泥処理設備に期待することを教えてください。(複数回答)**



仮設汚泥処理設備に期待することとして、「停止期間中の処理能力低下を補えること」が53.7%で最も多くなっています。

# セイスイ工業なら、堆積物除去から機能回復まで、 消化槽の高度な課題にも対応！



消化槽の点検や改修、解体時

## 消化槽 汚泥引抜き 工期短縮を実現！

解決策はココにあります

プランニングから機器設置試運転までワンストップ対応

累計処理実績 **2,650**件  
最短対応実績 **1**週間

※1 全国で実施した仮設水処理の実績累計 ※2 お問合せから仮設水処理プラント設置して処理までの期間

近年、消化槽の老朽化や堆積物の増加、攪拌不良などにより、ガス発生効率の低下や処理能力の不安定化といった課題が顕在化しています。

万が一、消化槽の機能が停止・低下すれば、汚泥処理全体に影響が及び、運転継続や放流基準にも大きなリスクをもたらします。

こうした状況において、計画的な清掃や機能回復対策、さらには仮設設備による一時的な処理機能の補完は、安定運転を維持するうえで重要な選択肢となります。

セイスイ工業は、2,650件を超える豊富な実績と技術力を基盤に、消化槽清掃・堆積物除去・機能回復支援を強力にサポート。平時の予防保全から緊急対応まで、消化槽に関するあらゆる課題に「仮設」というソリューションでお応えします。

消化槽の導入事例はこちら <https://seisui-kk.com/results?category=&field=%E6%B6%88%E5%8C%96%E6%A7%BD>

# Contact

---

## お問い合わせ

### 企業名

セイスイ工業株式会社

### TEL

043-312-0895

### MAIL

[pr@seisui-kogyo.co.jp](mailto:pr@seisui-kogyo.co.jp)

### WEB

<https://seisui-kk.com>

### 会社住所

〒265-0045

千葉県千葉市若葉区上泉町424-18

ちばリサーチパーク内